

令和4年12月12日

各関係機関の長 殿

国立大学法人富山大学

附属病院長 林 篤 志

(公印省略)

富山大学附属病院・炎症性腸疾患内科特命教授候補者の公募について(公募延長)

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学附属病院では、第三内科診療部門内に炎症性腸疾患内科を新設することといたしました。

つきましては、特命教授候補者を下記要領にて公募することとなりました。御多用中のところ恐縮に存じますが、貴学、貴院及び貴関係機関等に適任者がおられましたら下記によりご推薦くださるようお願いいたします。

謹 白

記

1. 募集人員 特命教授(常勤) 1名
本学では任期制を採用し、任期を10年としております。(再任可)
2. 応募資格
 - (1) 大学等高等教育機関における教育・研究歴又は民間企業等における業務歴が10年以上の者
 - (2) 富山大学学術研究部医学系で定める大学院担当教員「マル合」資格を満たすこと
 - (3) 博士の学位を有する者(または研究上の業績がこれと同等以上と認められる者)
 - (4) 日本消化器病学会専門医及び日本消化器病学会指導医の資格を有する者
 - (5) 学生指導ならびに大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導を担うことができる者
 - (6) 大学全体として進める大型プロジェクトおよび科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
 - (7) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
 - (8) 英語で講義ができることが望ましい
3. 職務内容
 - (1) 附属病院第三内科診療部門として炎症性腸疾患内科の管理・運営

- (2) 炎症性腸疾患患者の診療
- (3) 炎症性腸疾患に関する研究
- (4) 学生・研修医・専攻医に対する教育及び研究指導
- (5) 大学院修士課程及び博士課程の教育及び研究指導

4. 採用予定日 令和5年4月1日以降のできるだけ早い時期

5. 提出書類

(1) 履歴書 (別紙様式1)

(2) 教育研究業績書 (別紙様式2-1~6)

特に重要と思われるもの約10編の番号に○を付してください。

(3) 研究論文 (PDF ファイルを収めた電子媒体 (CD-ROM 又は DVD) 1部)

① 最近5年間 (2017年以降) における英語の論文全編

② 上記①以外の主要な論文10編程度

(4) 過去3年間 (2019年~2021年) における実績

① 「過去3年間で主として診断・治療を行った炎症性腸疾患の入院患者リスト (別紙様式3)」

② 「過去3年間のカプセル内視鏡・小腸内視鏡・大腸内視鏡の施行医としての件数及び指導的助手の件数 (別紙様式4)」

(5) 診療の実績とこれからの取り組み (2,000字程度: 様式適宜)

(6) 研究の実績と将来像 (2,000字程度: 様式適宜)

(7) 卒前・卒後の医学教育の実績と考え方 (2,000字程度: 様式適宜)

(8) 科学研究費等研究助成取得一覧 (別紙様式5)

(9) 推薦書 (様式適宜)

※提出いただいた書類に含まれる個人情報、今回の選考以外の目的には使用しません。

6. 応募期限 令和5年1月6日(金) 17時必着

7. 書類送付先 〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地

国立大学法人富山大学附属病院長

8. その他

(1) 応募は原則として郵送(書留)とし、封筒の表に「炎症性腸疾患内科特命教授候補者 応募書類在中」と朱書きしてください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。

(2) 選考の過程でご講演・面接をお願いすることがあります。

(3) 複数の大学等の機関との重複応募は認められません。また、大学に設置された完成年度以前(学年進行中)の学科等の教員の場合は、その旨と完成年度を明記し、所属長の許可のあることが必要です。

(4) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。特命教員の給与形態は年俸制となります。

(お問い合わせ先：総務部人事課 076-445-6524)

(5) 本件に関する照会先

富山大学附属病院事務部病院総務課病院総務チーム

電話 076-434-7019 FAX 076-434-1463

E-mail hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

(6) 様式については、本学のホームページの「教職員採用情報」

(<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>) からダウンロードして下さい。本学に請求していただいても結構です。

(7) 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

若手研究者の積極的な応募を歓迎します。